



Programming Cable

PC-mini

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

この製品につきまして万一ご不審な点がありましたら、なるべくお早めにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。

Authority On Radio communications

警 告

- ・ 分解・改造はしないでください。
発熱・発火。破損の原因になります。
修理等は販売店または当社窓口にご相談ください。(分解・改造をされますと期間ないでも保証適用外となります)



- ・ 航空機内など使用を禁止された場所では使用しないでください。
他の電子機器に影響を及ぼすことがあります。



- ・ 引火・爆発の恐れがある場所では使用しないでください。
引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、発火の原因となることがあります。



- ・ ショートさせないでください。
発熱・発火の原因となります。金属類と一緒に携帯、保管しないでください。



- ・ 煙が出る、異臭がするなどの異常がある場合には、ただちに本体の電源を切って、USB プラグを抜いてください。
弊社サービス課または販売店に修理依頼をしてください。



注 意

- 濡らさないでください。
水などの液体が入ると、発熱・感電・故障の原因となります。



- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
ケガなどの原因になります。



- 強い衝撃を与えないでください。
発火・破損の原因となります。



- 湿気・直射日光などは避けてください。
故障・発熱・発火の原因となりますので、次のような場所などで使用したり放置しないでください。
 - 湿気やホコリの多いところ
 - 直射日光の当たる場所
 - 高温になる場所や極端な低温環境下



PC-mini は、パーソナルコンピューター（以下パソコンとします）の USB 端子と接続し、当社コミュニケーションレシーバ AR-mini のメモリデータ管理を行うためのインターフェースケーブルです。
手順にしたがって正しく設定をおこなってください。

1. 準備

● 専用ソフトウェアのインストール

- ① インターネットを使い、当社のホームページのダウンロード画面にアクセスし、説明に従ってソフトウェアをダウンロードします。
URL : <http://www.aorja.com/ar-mini/>
- ② ダウンロードしたファイルを実行しセットアップを実行します。

注意：このソフトウェアは無償にて提供しておりますが、不法なコピーは行わないでください。

● USB ドライバーのインストール

PC-mini は、専用の USB ドライバーが必要です。PC-mini をパソコンに接続する前にかかわらず USB ドライバーをインストールしてください。この USB ドライバーは、下記 URL よりダウンロードできます。

URL : http://www.aorja.com/ar-mini/CP210x_VCP_Win2K_XP_S2K3.exe

又は

URL : <http://www.silabs.com/>

※ VCP Driver kit をダウンロードしてください。

2. PC-mini の接続

注意：PC-mini をパソコンに接続する前に必ず USB ドライバーがインストールされていることを確認してください。

パソコンの USB 端子に PC-mini を接続します。



PC-mini の USB プラグをパソコンの USB 端子に接続します。

注意：USB プラグはしっかりと確実にパソコンの USB 端子に接続してください。

3. AR-mini との接続

1. AR-mini の PWR スイッチを 2 秒以上押しして電源をオフにします。

2. 「FUNC」、「BAND DOWN」およびチャンネルロータリーを押しながら PWR スイッチを 2 秒以上押しして電源をオンにします。

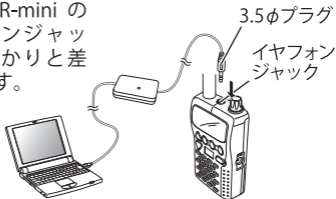


3. PRG-M が表示される事を確認します。

表示されない場合は手順 1 から始めて下さい。

4. AR-mini のイヤフォンキャップを外します。

5. PC-mini の 3.5 φ プラグを AR-mini のイヤフォンジャックにしっかりと差し込みます。



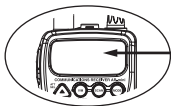
4. PC-mini プログラムの起動

ホームページよりダウンロードした AR-mini.exe をクリックし起動させます。

アドバイス：

デスクトップ画面にショートカットを作成しておくことをお勧めします。次回からの起動が早くなります。

PC-mini プログラムソフトの操作方法は、プログラムソフト操作説明をご覧ください。



データの読み込み時表示

PRG-R

データの書き込み時表示

PRG-W

終了時

END